

授業科目	看護教育論				単位	1		
履修	選択	関連資格				ナンバリング	NU31507J	
開講年次	4年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1			
担当教員	前田 由紀子							
授業概要	看護教育論では、日本の看護教育制度、看護教育カリキュラム、看護職の生涯教育を取り上げる。現在の看護教育制度の課題を考え、今後の看護教育のあり方を模索することを目的に、日本の看護教育の変遷とその背景を戦後数回行われたカリキュラム改正を軸に概説し、看護教育の現状と問題点を考える。将来、看護専門職として自律的に職業活動を展開するために、その基盤となる看護学教育に関する基本的知識を習得する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護教育制度の歴史の変遷を客観視することによって、看護教育制度の現状と問題点を理解する。 2. 看護教育のカリキュラムとその考え方について理解し、現行の看護教育カリキュラムについて学習する。 3. 生涯学習の意義を理解し、卒後教育、継続教育を自分の将来と結びつけて認識できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	70	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			30	10			40	
知識・理解 (DP1-2)			30	10			40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			10	10		0	20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベルをすべて網羅できたうえで、さらに関心ある看護基礎教育の課題について、関連の文献を購読し広い視野から看護学教育の理解を深める。看護師養成教育、看護学教育の歴史の変遷を学習することにより、看護学教育の法的基盤や制度の現状と課題が理解できる。看護教育カリキュラムの多様性について学習し、自律的な学習者として、主体的態度および自己評価の重要性が理解できる。看護教育学研究の成果を学習し、看護教育学の体系化、発展の意義と重要性が理解できる。				看護教育制度の歴史の変遷をふまえ、看護教育制度の現状と問題点を理解する。看護教育のカリキュラムとその考え方について理解し、現行の看護教育カリキュラムについて学習する。生涯学習の意義を理解し、卒後教育、継続教育を自分の将来と結びつけて認識できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間	

				(分)
1	テーマ:看護教育学とは何か。専門職とは何か。 看護学教育と看護教育の違いについて解説する。専門職のの特質、専門職の特徴からみた日本の看護について解説する。	講義	予習:テーマについてテキストを読み、内容を把握する。復習:看護教育学と専門職についてノートを整理し理解を深める。	60
2	テーマ:日本の看護教育制度 日本の看護教育制度の現状と特色、制度の根拠となる法律や規則、基準等について説明する。 看護師養成教育の制度的特徴と複雑な教育制度が抱える問題について解説する。	講義	予習:テーマについてテキストを読み、内容を把握する。復習:看護教育制度の特徴についてノートを整理し理解を深める。	60
3	テーマ:看護教育制度の変遷 戦後の看護教育制度の変遷と背景についてカリキュラム改正を軸に解説する。	講義	予習:テーマについてテキストを読み、内容を把握する。復習:看護教育制度の変遷についてノートを整理し理解を深める。	60
4	テーマ:日本の看護制度、看護教育制度の問題点と課題を探る。 前回までに学んだ日本の看護制度、看護教育制度の問題点、課題、対策等をディスカッションする。	演習	予習:テーマについて検討事項をまとめる。復習:ディスカッションした内容を振り返り、ノートを整理し理解を深める。	60
5	テーマ:看護学実習 看護教育の特色である臨地実習教育の目的と、カリキュラムにおける位置づけについて解説する。	講義	予習:テーマについてテキストを読み、内容を把握する。復習:看護学実習についてノートを整理し理解を深める。	60
6	テーマ:看護職と生涯教育 看護継続教育の対象、看護職の学習ニーズについて解説する。 看護職者が所属する施設の教育としての院内教育、院内教育の目的、プログラムの解説をする。	講義	予習:テーマについてテキストを読み、内容を把握する。復習:看護職と生涯教育についてノートを整理し理解を深める。	60
7	テーマ:課題討議 これまでの講義を振り返り「わたしの考える看護教育」について討議、発表する。	演習	予習:テーマについてテキストを読み、内容を把握する。復習:私の考える看護教育についてノートを整理し理解を深める。	60
8	テーマ:まとめ 看護教育の現状と課題について討議した後にレポートを作成する。	講義・演習	予習:テーマについて自分の考えをまとめておく。復習:看護教育の現状と課題についてノートを整理し理解を深める。	60
9				
10				
11				
12				
13				
14				

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	自分が受けた看護教育カリキュラムを振り返り、他の看護系大学のカリキュラムを比較してみてください。			
テキスト	グレッグ美鈴、池西悦子：看護教育学改訂第2版 南江堂, 2018			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	杉森みど里：看護教育学第6版 医学書院, 2016 小山真理子：看護教育のカリキュラム, 医学書院, 2000.			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	グループによる課題学習と発表を適宜取り入れますので主体的学習態度で臨んでください。 自分が受けた教育の特色や意義を振り返り、どのように専門職として能力を発展・深化させていくかに関心を寄せ、学習に対する姿勢を日頃から深めて下さい。			
達成度評価に関するコメント	レポートやグループワークに関することは授業中に指示をします。			